



いわき市立長倉小学校タブレット端末活用のルール

令和5年12月版

長倉小学校全校集会決議

このルールは、タブレット端末を使う私たちが、私たちのために、私たち自身がつくっていくものだと思います。そこで私たちは、タブレット端末を安全に正しく使い、さらに今よりも学びを発展させていくために、どのようなルールが必要かを話し合っ作りました。これからもみんなで話し合い、見直して、よりよいルールにつくり続けていきましょう。また、タブレット端末やインターネットを使うときは、先生や家族とよく話し合い、ルール無く使うことでどのような危険が起きるかをしっかりと考えて使うようにしましょう。

1 タブレット端末を使う目的

学校から借りるタブレット端末は、学校と家庭での学習で使うことが目的です。

2 タブレット端末を使う良さ

これからの生活に必要な、パソコンを使い、情報を扱う力が身につきます。

- インターネットを利用することで、今まで調べられなかったものを調べることができたり、友達同士での情報の共有、さらにリモートでの授業も可能になったりします。また、常に新しい情報を知ることができます。
- カメラを活用することで、一人一人が画像や動画を撮影することができます。様々な授業で役に立つでしょう。
- データで学習の記録を残していくことができます。紙と違ってかさばりません。
- 学習アプリを活用することで、得意教科の発展学習や苦手教科の復習をすることができます。
- 発表の場面や資料の作り方の幅が広がります。

3 タブレット端末を使うことで心配されること

インターネットを使うということは、子どもも大人も関係なく、世界中の人とつながることができるということです。世界中の人があなたにアクセスできる環境になっているということを忘れずに使いましょう。

- 視力や体力の低下など、長時間使うことで体調を崩す可能性があります。
- 悪質なホームページとつながることで、有害な情報を得たり、犯罪に巻き込まれたりする可能性があります（子どもでは判断しにくいホームページもあり、気がつかないうちに巻き込まれる可能性もあります）。
- 名前や住所、写真、学校名など、個人情報の世界中に広がる危険性があります。
- 写真や動画から個人が特定される危険性があります。また、インターネット上にあげなくても、動画を送った相手が動画を拡散させる危険性があります。一度広がると、消すことはできません。
- チャットのやりとりや書き込みなどで、友達関係にトラブルが起きてしまう可能性があります。
- 簡単に情報を得ることができるので、辞書の使い方や図書で調べるといった基本的な方法が身につかないまま大人になってしまう可能性があります。
- インターネット上のゲームやアプリは子どもだけでなく、だれもが楽しく夢中になるように作られています。やりたい気持ちでいっぱいになり、「依存症」になってしまう可能性もあります。
- タブレット端末と向き合う時間が長くなると、友達や家族とのコミュニケーションが減る可能性があります。
- タブレット端末は精密機械です。壊してしまう可能性もあります。

4 タブレット端末を安全に使うためのルール

ふだんの友達との会話や、一緒に体を動かして遊ぶ時間はかけがえのないものです。そういった時間も大切にしましょう。

(1) 取り扱いの注意

- タブレット端末は借りているものです。丁寧に使いましょう。
- 歩きながら使ってははいけません。使うときは座りましょう。
- 水にぬらしたり、湿気の多いところで使ったりしてはいけません。
- 日光の下やストーブの近くなど、熱くなる場所には置かないようにしましょう。
- 画面に触れる時は、指で触れるか専用ペンを使います。鉛筆やペンで触れたり、落書きをしたり、磁石を近づけることは故障の原因になるので注意しましょう。
- 登下校中はタブレット端末を使ってははいけません。

(2) 健康を守るために

- 学校で使うときも、家で使うときも、時間を決めて使いましょう。
- タブレット端末を使うときには、部屋を明るくしましょう。
- 長時間使う時は、ときどき目を休めましょう。タブレット端末を見るときは目を近づけすぎないようにしましょう。

(3) インターネットを安全に使うために

【有害なサイトとつながらない】

- 学習に必要なことを検索します。SNSを見たり、Youtubeなどの動画を見たりすることはしません。正しいことに使しましょう。
- 「あやしいな」「変だな」と思ったら、すぐにやめて、大人に相談しましょう。
- 勝手にゲームやアプリをダウンロードしてはいけません。

【個人情報を守る】

- 名前や住所、学校名などの個人情報をインターネット上に書き込むと、世界中の人がそれを知ることになります。絶対にしてはいけません。
- 写真や動画をインターネット上にあげてはいけません。
- 自分のタブレット端末を他人に貸したり、使わせたりしません。(兄弟間でもしません)

【友達を傷つけない・自分も傷つかない】

- インターネットの向こう側には生きている人がいます。相手の存在を忘れてはいけません。
- 誹謗中傷(相手を攻撃する強い言葉、相手が傷つく言葉を言う)は絶対にしてはいけません。罪に問われることもあります。
- ふだん教室で過ごしているのと同じく、インターネット上でも相手に対する優しさを忘れずに接しましょう。かげ口や悪口はふだんの生活でも言ってはいけません。

【カメラの使用】

- 先生が許可した時以外で、カメラは使いません。
- カメラで人を撮影したり、人のものを撮影したりするときは、勝手に撮らず必ず許可をとりましょう。

【データの保存】

- 作成したデータやインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したものを保存します(その都度、先生に相談しましょう)。

5 タブレット端末を持ち帰るときのルール

みなさんの学習をよりよいものにするために、タブレット端末を持ち帰っておうちでも使います。おうちで使うときも、学校で使うときとルールは同じです。

学校から配布された「タブレット端末を持ち帰るときの注意」「端末の持ち帰り学習の手引き」をよく読みましょう。

6 先生からのお願い

- みなさんのタブレット端末は学校から借りているということを忘れずに使ってください。借りているものはなくしたり壊したりしないように大事に保管してください。
- 先生や修理の人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や背景の画像などの設定を変えてはいけません。
- いつでも使えるように、充電ができるときは充電をしておきましょう。
- 調子が悪くなってしまったり、壊れてしまったりしたときには、正直に先生に知らせてください（登校日ではないときは、翌日学校で伝えてください）。

7 お家の人からの声

- インターネットを使用することで、家族の時間が減ってしまうことが心配です。家族でたくさん会話をしましょう！
- 元気に学校に行けるよう、健康面には気をつけて使いましょう。特に、視力が落ちてしまわないように気をつけて使いましょう。
- 学習のためにインターネットを使い、遊べるときには元気に外で遊んでほしいと思います。
- 友達と仲良く過ごせるよう、ルールをしっかりと守って使いましょう。
- 家庭で決めたインターネットを使うルールはしっかりと守りましょう。